

<p>活 動 名</p>	<p>松江市内保育園とのSDGs学習交流会の開催、取り組みについて</p>
<p>活動内容</p>	<p>私ども松江環境整備事業協同組合は一般廃棄物処理業、産業廃棄物処理業の松江市許可業者8社『アースサポート(株)、(有)上幹総業、(株)エムエス環境開発、(有)クリーンサービス、(株)コナンクリーンシステム、(有)新生清掃社、(有)東部清掃、(株)フマイクリーンサービス』で組織した組合で、市民の生活の根幹部分ともいえる『ごみ』に関する業務全般を担っております。</p> <p>昨今、世界中で『SDGs17の目標』が注目され、各企業、各家庭でもそれぞれの取組をされている中、私たちは『ごみ』に係る企業として、以前より【地球環境を壊す事の無い様に】との願いを込め、《ごみの分別》、《ごみの減量》、《資源の有効活用》、《リサイクル》、《リユース》等々を積極的に推進、啓発して参りました。</p> <p>昨年8月末に、松江市内保育園様からの依頼により、《これからの地球環境の将来を担う子供たちへの環境学習》をして頂けないかとの問い合わせがありました。私たち環境に携わる企業として出来得る《子供目線に立った楽しい環境学習》をテーマに、とにかく楽しく心に残る学習を目標とし、組合創立以来の試みでしたが『SDGs学習交流会』を開催させていただきました。クイズ形式で子供たちに《ごみの分別》を体験してもらったり、松江市のキャラクター登場等、簡易型《吸引型ペットボトルつぶし器(吸いまっせ!)》:協賛 松江市環境エネルギー部)での楽しい《ごみの減量》体験、またごみ収集車がごみを巻き込む場面の見学、運転席と助手席への乗車体験等々、ごみの分別の大切さに関する事に興味を持ってもらいながら楽しい思い出作りにもなったのではと感じました。また、この活動を保育研究会で保育園様が発表され、他の保育園様からの依頼も多数いただき、順次「SDGs学習交流会」を開催いたしております。</p> <p>「地球にやさしく、地球がよるこぶことをしよう」をコンセプトにあげごみの分別の大切さを子供のころから学び明るい未来を担って頂きたいと思います。この交流会は令和5年10月25日(水)山陰中央新報19面に掲載されました。また、地元企業のSDGsに対する取り組み紹介として、令和5年11月10日(金)AM9:10からのBSS山陰放送ラジオ番組「あさスタ♪」の中でも紹介されました。学習交流会当日はTSKさんいん中央テレビとマーブルテレビ、BSS山陰放送テレビのカメラが入り、放送された保育園もありました。</p> <p>学習交流会開催について、次々とお声がけいただいております。</p>
<p>活動効果</p>	<p>面白おかしい、楽しい学習交流会の中で、幼少期における『ごみの分別』、『ごみの減量化』、『リサイクル』、『資源の大切さ』等々、ごみに関する興味を持ってもらった事、一番身近な家庭内でごみに関するお話が増えた事、街中のごみ収集車を見る度に、『たかが《ごみ》、されど《ごみ》』と、子供目線で、子供心で感じてもらえたかなと思います。</p>















































提供：松江市環境エネルギー部



# ペットボトルつぶし器



かさばるペットボトルを簡単に圧縮でき、コンパクト（約 2 分の 1 から 4 分の 1 サイズ）にまとめられる、簡単ペットボトルつぶし器。

いろんな飲み口にフィットするエラストマー製の吸い込み口。

女性やお子様でも握りやすいボール形状の持ち手。

吸い込み口にペットボトルをセットして、本体についたハンドレバーをスライドさせると吸引します。